

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和 38 年（1963 年）12 月 6 日 会長：永井伸治／副会長：小島洋一
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：金森貴史／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail：rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目 1 番 1 号 URL：“http://www.inazawa-rc.org/”
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂 1-2-1（林商事ビル 1 階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



世界に希望を生み出そう

2023-24 RI会長
 ゴードン R. マッキナリー

～稲沢 RC2023-24 年度会長方針～
 創立60周年を祝おう ROTARYで
 つながろう 未来へつなげよう

本日の例会プログラム 第 2851 回例会 2 月 28 日（水）

例会場：稲沢商工会議所 卓話：ポリ友の会東海事務局次長 竹中幸彦様

第 2 回準備理事会第 1 回準備委員長会議（11：30～）



第 2850 回例会報告 2 月 14 日（水）晴れ No. 26

☆点 鐘☆	会長 永井 伸治
☆司 会☆	会場委員長 近藤尊敬
☆唱 和☆	我らの生業
☆ビジター☆	
☆会長挨拶☆	会長 永井 伸治



故鬼頭義命（本名好信）様のご逝去に接し、余りにも早いお別れに深い悲しみに包まれています。故人は、能楽観世流太鼓方として令和 5 年 7 月に重要無形文化財に認定されたものの、認定書を目にすることなく他界されたことはさぞかし悔しかったことでしょう。心からのご冥福をお祈りします。

能楽は、室町時代に観阿弥世阿弥父子によって大成された日本の誇るべき古典芸能の一つで、約 600 年もの間、社会が大きく変化していても、ほぼ形を変えることなく守り続けられていると言われています。

それが可能であった要因の一つには、極限まで洗練されシンボライズされた様式美から成り立っているということが挙げられるようで、その様式美の中に内面の美しさを表現することが「能の美」とされています。

一方で私たちを取り巻く社会状況を見渡せば、明治維新以降の発展、戦後の高度成長もさることながら、インターネットとスマホの出現からの社会の変化は、それまでの何百倍ものスピードで変化し続けています。それらのお陰で、私たちの生活は随分と便利になりました。た

だ、変化があまりにも早すぎて、そこに人間性の進化が追い付いているのか、ふと立ち止まり考え直す必要があるのではないかと思います。

社会状況が変化しても「変わらないこと」「変えてはいけないこと」は能に限らず色々な場面であると思います。タイムリーな題材で言えば、来週執り行なわれる備前神事に込められた「厄除」「安寧」といった祈り、神の御前であるべきひたすらな謙虚さがそれです。ロータリーで言えば、「四つのテスト」でしょうか。「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」。よりよい地域社会の発展の方向性を示すべきロータリアンとして、今一度自らの思いや行いを四つのテストに照らし合わせてみませんか。

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆ ◇◇幹事報告◇◇ 幹事：金森貴史

- ◆3/13(水)12時～なおい祈禱を行います。
 - ◆現在
 - ・3/27(水)IAC 合同例会の出欠。
 - ・4/7(日)2024-25 年度地区研修・協議会の出欠。
 - ・4/16(火)～4/18(木)健康診断申し込み受付中
 - ・5/11.12 (土日)ロータリーフードフェスティバルのチケット申し込み受付中
- です。まだ回答していない方は事務局まで至急お返事願います。

◆国府宮様より御餅をいただきましたのでお持ち帰りください。

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 加藤太平

会員総数	54 名	前々回修正	1 月 31 日
出席 会員数	36 名 (内免除者 6 名)	出席 会員数	38 名 (内免除者 6 名)
欠席者数	18 名 (内免除者 7 名)	マークアップ数	1 名
出席率	76.60%	修正出席率	82.98%

今週のマークアップ 伊藤浩一 (B.D)

☆ 例会 臨時 変更 通知 ☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	マークアップ会場

☆ 例会 日程 ☆

3 月 2 日(土)受付 15:30	3 月 6 日(水)	3 月 13 日(水)12:30	3 月 20 日(水)
西尾張分区 IM ANA クラブ ラサ ホテル ランコート名古屋 屋 ホスト：一宮 RC	例会日変更（2日に振替） IAC 例会（17:30）	幸福例会 会員表彰（12:00～なおい祈禱） 第 9 回理事会（13:30～） IAC 例会（17:30）	休会 祝日

◇ ◇ ニコボックス報告 ◇ ◇

報告者：ニコボックス委員長 水野厚司

永井大宮先生、吉川(未)先生の講義を楽しみにしていました。本日よりしくお願いします。樋田クラブ奉仕委員長もお疲れ様です。

永井一宮中央 RC 例会にて「国府宮はだか祭」についての卓話をさせて頂いた喜び

永井今年も儼追神事に元気よく奉仕させて頂きます。

永井伊藤正弘様ご夫妻に母が大変お世話になりました

小島永井会長、奥様先ほどはありがとうございます
渡邊原さん、お世話になりました。ありがとうございました

林茂一三根さんありがとうございます

宮崎京子さん、ごちそう様でした。ありがとうございます

真野先週は高桑さん、お世話になりました。御不便がございましたら何なりと。

山崎永井会長、先日はありがとうございます。知らない事ばかりで勉強になりました。

近藤(尊) 三根さん先日は大変お世話になりました。ありがとうございます。

近藤(尊) 例会欠席のお詫び

加藤(健) 業務多忙 早退のお詫び

永井・小島・金森・鵜飼・山本・鈴木・田中
卓上花をいただいて

◇ ◇ 卓話者プロフィール ◇ ◇

竹中幸彦 (たけななかゆきひこ) 様

昭和 38 年 名古屋生まれ 60 歳

ポリオ生ワクチンによるポリオ患者

昭和 62 年から 名古屋市役所勤務

環境保全行政や健康福祉行政部門で働く

現在

ポリオ友の会東海 事務局次長

ポリオ全国会 役員 ワクチンポリオ連絡会取りまとめ役

名古屋北区身体障害協会 肢体部長

名古屋市南保健センター の産休代替職員として 3 月まで勤務中

ごあいさつ

・ 私は生ワクチンでポリオを発症した最初の世代のポリオ患者です。

・ ポリオの事を知ってもらい活動をしています。今後ともよろしくお願いします。

* 写真は、一昨年の全国障害者スポーツ大会の水泳競技での一枚です。



◇◇ハラスメント講義報告◇◇

ロータリー財団委員長 大宮隆志

今回の例会においては、当クラブの会員からハラスメントの申立てがあったことを受け、ハラスメントを防止するための講義を、クラブ奉仕委員会の主催の下、弁護士である私と特定社会保険労務士である吉川未佐子さんとで実施しました。

主にセクシャルハラスメントに関し、定義やハラスメント該当判例を紹介し、吉川未佐子さんより、セクシャルハラスメントの防止について、実践的な対策や心構えについて、会員に対し、アドバイスが為されました。

その後、私から、会員が、ハラスメントや、ロータリークラブのことでお困りの場合には、まずは推薦者・スポンサー又は幹事に相談すべきこと、相談しにくい場合には、会員相談窓口として、当クラブのホームページに私と吉川未佐子さんの名前が掲載されているので、そちらに相談いただく形でも構わないことを告知しました。

また、ロータリークラブの会員として、品位・品格・他者を慮る気持ち、に基づいた言動が重要であることを述べさせていただきました。

□ 内 容 □

第1. ハラスメントとは

1. セクシャルハラスメントとは？

2. パワーハラスメントとは？

3. その他のハラスメントについて

第2. セクシャルハラスメント防止について

特定社会保険労務士 吉川未佐子さんによる講義

第3. ハラスメント全般の防止策

第4. まとめ

※以下内容抜萃。詳細は配布資料にて。

第1

1. セクシャルハラスメントとは

定義

「性的嫌がらせ」を広く一般的に指し、近時、その範囲が広く認められる傾向にある。裁判所は、セクハラに該当するか否かを判断する際に、個々の行為について、行為の態様、相手の不快感の程度、行為の場所・時刻、相手との職務上の地位(役職)・関係等を総合的に判断し、「社会通念上許される範囲を超える場合」にセクハラと認定している。

2. パワーハラスメントとは

定義

広義では、「権力や地位を利用した嫌がらせ」である。裁判所は、パワハラに該当するか否かを判断する際に、セクハラの場合と同様、個々の行為について、行為の態様、相手の精神的苦痛の程度、相手との職務上の上下関係等を総合的に判断し、「社会通念上許される業務上の指導の範囲を超える場合」にパワハラと認定している。

3. その他のハラスメントについて

- (1) アルコールハラスメント
- (2) スモークハラスメント
- (3) ブラッドタイプハラスメント
- (4) モラルハラスメント

- (5) エイジハラスメント
- (6) マタニティハラスメント
- (7) カスタマーハラスメント
- (8) アカデミーハラスメント
- (9) スメルハラスメント
- (10) ハラスメントハラスメント などなど

第2

セクシャルハラスメント防止について

3箇条

1. 「相手も嫌がっていなかった」「そんな気はなかった」「男・女だから」という言い訳はできません！
2. ちょっと失礼な発言かな？」と思うような発言は異性にはしない！
3. これくらいセクハラにならないと自分で判断しない！

第3

ハラスメント全体の防止策

1. 自分の常識と相手の常識は異なることを強く認識する
 - (1) 「自分が若い頃は普通だったこと」は、今は普通ではないかもしれない
 - (2) 「だろう」判断から「かもしれない」判断へ
2. 相手に合わせたコミュニケーションをとる
ハラスメントにおいては、相手がどう感じたか、が重要

相手を注意深く観察して、性格や考え方を知ること
その上で、相手によってコミュニケーションの仕方を変えることが肝要。

まとめ

クラブ奉仕委員長 樋田文裕

本日の例会は、大宮隆志会員と吉川未佐子会員に「ハラスメント」というテーマで、専門家の立場からできるだけ皆様に分かりやすくお伝えするために、多くの資料を作っていたいただき、事例を交えて解説をしていただきました。現在、そして今後もどの企業におかれても避けて通れない「ハラスメント」についての理解をあらためて深めていただけたことと思います。

「ハラスメント」の歴史を振り返りますと、日本で初めて公式にこの言葉が登場したのは1989年（平成元年）になります。性的な言動により労働者に不利益を与え、就業環境を害する「セクシャル・ハラスメント」を争点とした裁判が日本で初めて開かれ、世間の注目を集めました。ちなみに、その年の新語・流行語大賞の新語部門で「セクハラ」が金賞を受賞しております。次に登場したのは「パワー・ハラスメント」です。これは、2001年に業務上での行き過ぎた指導やストレスをかける行為を「権力（パワー）」に基づくハラスメント、いわゆる「パワハラ」として名付けられました。

ロータリーの歴史に目を向けますと、全世界でロータリークラブへ女性の入会が認められたのは、くしくも先程の日本で初めて「ハラスメント」という言葉が登場した1989年（平成元年）の国際ロータリーの規定審議会です。その39年前の1950年RI国際大会において、インドのロータリークラブが、標準ロータリークラブ定款から「男性（male）」という言葉削除する、という審議会への制定案を提案して以来、その提案は否決され続け、39年目にやっと可決されました。その時点でロータリーは84年が経過しておりました。そういった歴史から、ロータリーは「男社会だ」とか「縦社会だ」とかと思われがちですが、私はロータリアンであれば、ましてや稲沢クラブの会

員であれば、同じ会費を払い同じ出席義務を負う中で、価値観や思想、考え方などの違いを認め合い、そのうえにおいてお互いを尊重し、「礼」を尽くすことで信頼関係が深まってゆくと思っております。

クラブ内においては、年度毎で役職が変わり、それに伴う責任も変わってまいります。創立時よりその時々々の役職に携わった方々が、責任ある立場での責任ある発言や行動が「60年」という長きに渡りひとつひとつ積み上げてこられて、今の穏やかで和やかな稲沢ロータリークラブが作り上げられていると思っております。

ロータリーの目的の第一は「親睦」です。それは、クラブ計画書を見ていただければ分かります。親睦委員会の予算が毎年、突出して多く計上してあるのは、いかにそこに重きを置いているか、ということにほかなりません。会員同士の親睦は、親睦委員会の事業のみならず一番簡単な方法は、会話をすることだと思います。相手を見て「こんにちは」でまずは良いかと思えます。どうかこれからも「ロータリーライフ」を楽しんでいける環境を皆さんと一緒に作ってゆきたいと思えます。

最後になりますが、先日亡くなられた鬼頭好信会員が1年ほど前に「ロータリーって、こんなに楽しいならもっと早く入ればよかった～」と言ってみえたことが今、本当に心に響きます。本日は、最後までありがとうございました。



◇◇地区内クラブ社会奉仕委員長会議報告◇◇

報告者： 次年度社会奉仕委員長 大宮隆志

2月19日、名鉄グランドホテルにて、地区内クラブ社会奉仕委員長会議が開催され、当クラブからは、今年度社会奉仕委員長の成田さんと、私とで出席しました。今回の社会奉仕委員長会議においては、豊橋ロータリークラブより、RCC（ロータリー地域社会共同体）について事例発表が行われた後、次年度に向けて、各テーブルでディスカッションが展開され、各クラブにおいて、どのような社会奉仕活動を実施しているかなどを報告し合い、話し合う場が設けられました。

私達は、一宮北ロータリークラブ、名古屋空港ロータリークラブと一緒にテーブルでしたが、各クラブから、熱心に質問などが為され、ロータリークラブにおける社会奉仕活動の有意義性について、改めて勉強させていただきました。

今回の会議の成果を次年度の活動に活かしていきたいと思っております。



◇◇名誉会員就任依頼◇◇

報告者：次年度幹事 山本敏裕

次年度の川合会長とともに加藤市長へ次年度の名誉会員就任のお願いにまいりました。一年間よろしくお願ひ致します。

